

中小企業海外市場開拓支援事業 申請書

年 月 日

公益社団法人静岡県国際経済振興会
会長 吉林 章仁 様

提出日をご記入下さい

所在地
会社名
代表者名

(印)

中小企業海外市場開拓支援事業実施要綱に基づき、下記のとおり申請します。
なお、当該実施要綱第 9 に該当することとなった場合は下記申請を取り下げます。

記

1. 事業名(該当項目を 1 つ選択すること)

- 海外見本市出展
- 海外向け販売促進媒体作成
- 外国出願 (特許、意匠、商標)
- 海外市場調査
- 国際規格認証取得申請
- 海外向けオンライン販売

2. 事業概要

申請対象国: 複数ある場合は、メインの 1~2 か国をご記載ください

事業の内容: 何を行うかを簡潔にご記載ください

3. 事業実施に要する経費内訳(単位: 円) (消費税込み)

外貨建の場合は申請日現在の TTS レートを適用し、円換算し記入すること。

ランニングコストについては、支援対象期間中(4/1~翌 2 月末)にかかる経費のみを記載すること。なお、本申請書にて申請していない経費については支給対象とならないため留意すること。

項目	金額(税込)	費用明細・補足
出展料 (JETRO ジャパンパビリオン)	240,500	1 小間 USD2,000 円×1 小間 (外貨の場合: 適用レート=120.25 円)
小間装飾及び備品代	110,630	照明 USD30×4=120 装飾代 USD800 (外貨の場合: 適用レート=120.25 円)
通訳費	216,450	USD900/日×2 日間 (外貨の場合: 適用レート=120.25 円)
輸送費	80,000	EMS 便 (資料、パネル輸送費) (外貨の場合: 適用レート= 円)
プロモーション	60,125	商談案件 PR 広告、WEB 広告 USD500 (外貨の場合: 適用レート=120.25 円)
合計	707,705	

これから支払う場合には、申請書記載日当日の TTS レートにて換算をお願いします。

本事例における支援金の上限は 70 万円×1/2≒35 万円となります(ただし実際の支援金額は審査によって決定されます)

4. 事業の目的

当該対象国を選定した理由				
<ul style="list-style-type: none"> ・これまで自社が〇〇をやって調査した結果、〇〇という見込みがあるため。 ・当業界で最も大きい国際展示会の開催地であるため。 ・自社サイトへのアクセス数の多い国、地域であった。 ・具体的な引き合いがあった。 <p>国の決定理由については非常に重要な要素となるため、詳細な経緯をご記載ください。</p>				
当該事業を行う理由				
<p>例①〇〇国のFaceBookの利用率は世界第〇位、国民のうち〇〇%が利用している。今回、FaceBookのターゲティング広告を使い、弊社のターゲットとなる自動車ユーザー20～40代の男性にPRをすることで、〇〇〇万人の見込み客にアプローチができる。</p> <p>例②現在の海外向け販促媒体は〇〇と〇〇と〇〇があるが、〇〇語の動画がない。より現地のターゲットにPRがしやすくするため、〇〇語の動画を作成する。現在ECサイトに載せているのは、製品の一部の写真だけであり、使用感や、効果を伝えるためには動画が適していると考えます。</p> <p>例③この展示会には例年〇万人以上のバイヤーが世界中から訪れている。当社は3年前から同展示会に出展しており、継続している商談も〇件ある。継続出展することでバイヤーへの認知度も高められる。代理店候補先を見つけ、当該国への取引を厚くするため、当展示会へ出展する。</p>				
当該事業にて実現させたいこと				
<p>例：</p> <p>商品の周知によるECサイトへのアクセス数〇〇%増加、前年比売上〇〇%アップを目指したい。</p> <p>〇〇国における代理店を確保し、現地での売上を〇〇%増やすこと。</p>				
当該事業における海外市場開拓目標				
時期	事業終了時	1年後	2年後	3年後
目標成約件数（件）	2	4	10	25
目標成約金額（千円）	100	500	1,000	3,000
その他	展示会のあとにフォローし販売につなげる	代理店の確保	代理店とともに取引先を増やすため営業をかける	周辺国に代理店を増やす
↑（その他の狙いたい効果、数値化できない目標等があればご記載ください。）				
当該事業実施後の海外販路開拓計画				
時期	事業終了時	1年後	2年後	3年後
計画の内容	名刺交換した先とオンライン面談にてフォローアップ	現地へ足を運び、直接商談の機会を増やし代理店確保		
その他				

下記については該当する場合のみ記載すること。

2社以上の見積書を要する事業において単独の見積書とした場合、当該業者を選定した理由 (中小企業海外市場開拓支援事業実施要領 第2 対象事業等 を参照すること) (当該業者を選定する、合理的な理由をご記載ください。自社と当該業者との関連性、当該業者の持つ強み、特性等)
過去3年以内に本支援金を受給している場合、過去の事業実績及び本事業との関連性等 (過去の支援金が役に立っているかどうか、これまでの効果、蓄積をご記載ください)

5. 事業の実施計画

①完了までのプロセス：

月	計画の内容

②完了予定日： 事業が完了した時点を完了予定日としてください。

見本市：出展完了日

販促媒体：納品日

外国出願：特許庁受領日

市場調査：調査結果納品日

国際認証：認証の申請日

オンライン販売：ECサイトの納品日/ECモールへの出品完了日/マッチングサイトへの掲載日

③実施報告書(様式第4号)提出予定日：上記より二週間後の日付をご記載ください。

6. 製品・技術・サービス等の概要等

概要	
用途	
特長	
国内販売価格	
海外販売価格 (実績がある場合)	
当該製品の国内での優位性、 販路状況	
当該製品の、 海外にPRできる点、 販路状況	

製品の概要、なんのために使用し、使うとどのようなメリットを利用者に与えるのか、競合品に比べどのような特長があるのか、可能な限り、わかりやすくご記載ください。

その他	
-----	--

7. 海外関連事業の実施状況

2018年5月 ○○国工業博2018 出展

2020年7月 ○○国(国名)において海外特許取得

2020年10月 ○○国(国名)○○○(県・市)の○○○社と代理店契約 等

8. 現在の海外取引状況・海外事業所等の設置状況

上記○○○社と契約継続中 等

9. 会社概要

創業	1959年 (昭和34年)
代表者	役職名：代表取締役 氏名： 静岡 太郎
資本金	5,000万円
年商	10億8,500万円
従業員数	75名 (2021年6月1日現在)
所在地	〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 TEL：054-254-5161 FAX：054-251-1918
WEBサイト	http://www.siba.or.jp
事業内容	○○製造
主要取引先	国内：株式会社ABC 海外：XYZ Co.,Ltd.
沿革	1951年 静岡○○製作所として旧清水市で創業。 1959年 静岡○○製作所株式会社設立、資本金XX万円。 1979年 ○○工場開設。 1988年 株式会社静岡国際経済に名称変更。 1989年 現在地に本社移転。 現在に至る

10. 当申請に関する連絡先

部署名： 役職名： 氏名：

所在地：〒

TEL：

E-mail：

本申請についてご担当される方の連絡先をご記入下さい。SIBAより電話、メール等でお問合せする場合があります。特に審査会当日(7月25日)、審査員から質問があった場合、連絡を取らせていただくことがあるため、直通の電話番号をご記載ください。

11. 添付書類(実施要領第4を参照し、添付する書類・資料

- ・チェックリスト
- ・直近3ヵ年の決算書
- ・経営状況表

- ・会社案内
- ・商品カタログ、パンフレット等
- ・経費の明細がわかる書類(見積書、請求書等)
- ・すでに支払済みの経費の領収書

以 上